

淡路支部ニュース

2020. 1. 25
No. 342

兵庫県保険医協会淡路支部

〒656-1313 洲本市五色町

鮎原西9-2 たかたクリニック内

☎0799-30-2272

新年のごあいさつ

国民が安心して医療を受けられる診療報酬を

兵庫県保険医協会淡路支部 支部長 高田 裕



2020年の新春にあたり、会員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は支部活動として、1月 会員懇談会(兼新年会)『一人医療法人をめぐる最近の諸問題と法人運営』、4月バスツアー』よ

しもと観劇バスツアー』、5月『接遇研修会』と2018年9月に発足した症例検討会『他科を知る会』整形外科シリーズ第2回、8月の支部総会では『おとなの発達障害の理解と対応』と歯科部会共催『社保・審査、指導対策懇談会』、11月県立淡路医療センター主催『勤務医のためのライフプランセミナー』と在宅ケア研究会『ケアニン』上映会などを行いました。

た症例報告や工夫、在宅医療などミニ勉強会を実施し、ぎつくばらんに意見交換しております。ストップ患者負担署名に目標1496筆として取り組み、9割を超える達成率、また協力会員数では、先生方のご協力により目標の15%を超過達成することができました。

今年、診療報酬改定の年にあります。安倍政権は昨年12月17日、2020年度の診療報酬改定率を決定しました。内容は、全体で0.46%のマイナス改定となりました。診療報酬を適切に引き上げ、公益医療を提供する医療機関の運営を安定させることこそ、国民が安心して医療を受けられることにつながる確かな道であります。改定の具体的内容は今後明らかになりますが、機敏な改善要請に取り組む必要があるかと思えます。今後、様変わりするであろう急激な保健医療福祉の環境変化に対応できるよう、会員の皆様方に最新の情報をお伝えし、医療再建をめざして様々な活動を展開していきたいと思えます。淡路支部は、様々な組織・個人と協力しあい、ともに地域医療・保健活動における信頼・絆の核となり、くらしと医療・福祉を支え続ける確かな存在でありたいと考えます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

診療報酬を適切に引き上げ、

医療・介護の未来を考える

映画「ケアニン」上映会を開催



淡路島内で医療、介護、福祉に携わる多職種が参加した



高田裕支部長と介護支援専門員の山中健吾氏（写真右）を司会に活発に意見交換した

支部では、11月30日、洲本市文化体育館で市民公開企画「ケアニン」上映会を開催、会員、医療介護従事者ら33人が参加した。

同映画は、「小規模多機能型居住介護施設」を舞台に新人介護職の成長を通して、認知症介護、家族の葛藤、最期まで生きる支援をする看取りの重要性などが描かれている。

上映会終了後、高田裕支部長と介護支援専門員の山中健吾氏（淡路市社会福祉協議会をコーディネーターに参加者同士で映画の感想や淡路島内における医療・介護の現状と課題について意見交換する座談会を開催。

参加者からは、「（医療介護職のみならず）一般の方に広く見てほしい」「政府が社会保障費の抑制を進めることで、患者・利用者・国民は負担増と給付抑制に悲鳴をあげている」「淡路島内これからの担う若い介護士を育ててい必要がある」「住み慣れた街で変わりなく暮らし続けることができよう力を合わせて今後活動していきたい」など多数の声が寄せられた。

第96回評議員会

病診連携、会員ニーズに応える企画を開催



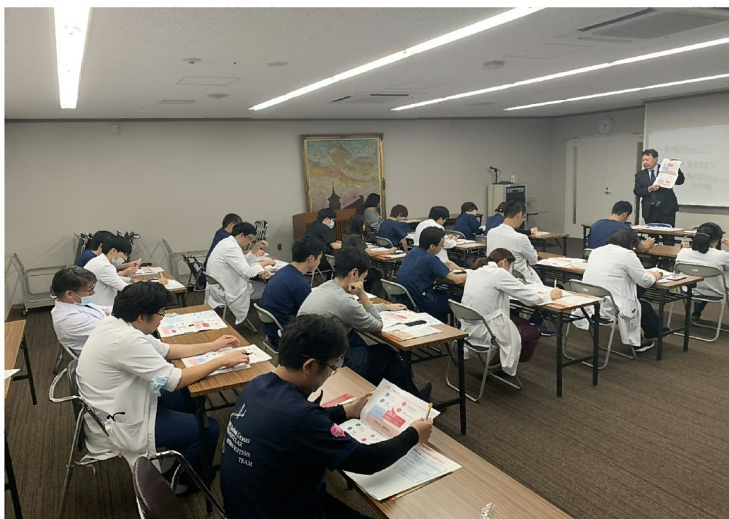
発言する大橋明評議員

協会は11月17日、第96回評議員会・臨時決算総会・第42回共済制度委員会を開催。評議員ら101人が参加し、2019年度前半期会務報告と後半期の重点課題、決議を承認した。

淡路支部の大橋明評議員が出席、支部総会記念企画、県立淡路医療センターとの共催企画「勤務医のためのライフプランセミナー」(下記)や症例検討会「他科を知る会」の取り組みについて発言した。

勤務医対象ライフプランセミナーを開催

若いうちから3大支出に備えた資金計画を



公的年金制度の仕組みや資金計画を解説した

支部は11月7日、県立淡路医療センターと共催で第1回ライフプランセミナー「ドクターのためのこれからのお金の話」を同医療センターで開催。上級ファイナンシャルプランナー(CFP)で公的保険アドバイザーの丸山浩氏が講師を務

め、同病院勤務医ら27人が参加した。

丸山氏は、公的年金制度の仕組みや資金計画をそれぞれ解説。「住宅・教育・セカンドライフという、人生の三大支出に備えた資金計画は、できるだけ準備期間を長くとれるよう計画す

ることが必要」と指摘し、将来に向けて若いうちからプランニングする必要性を強調した。

参加者からは、「年金制度について何も知識がなくても分かりやすかった」等の声が寄せられた。また、協会から共済制度の利用も含め入会を訴えた。

兵庫県保険医協会淡路支部「会員懇談会」ご案内

今さら聞けない 医院の節税対策

日時 2月8日(土) 18時~20時30分

(講演1時間+質疑・交流)

会場 大和屋旅館 (洲本市本町1丁目5-13、0799-22-0247)

講師 田中 雄司 先生 (神戸市中央区・田中雄司税理士事務所)

参加費 13,000円 (ふぐコース料理/飲料込)

日頃より協会活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。
早速ですが、新年会を兼ねた会員懇談会を下記の通り開催いたします。
懇談会では、協会税務講師団の田中雄司税理士を講師に迎えて、医院の節税対策を「原則的・基本的」な考え方からお話頂きます。
医院経営をつかむための数字の見方や、措置法26条の活用、消費税の課税方法の選択のほか、30万円未満の減価償却資産の特例や、所得控除となる小規模企業共済制度、国民年金基金のメリット・デメリットなども解説いただきます。
安定した医院経営のため、また節税のポイントを理解するためにも、ぜひご参加ください。

※お問い合わせは、Tel 078-393-1805 事務局 足立 まで
※質問されたい事項がある場合、事前に事務局までお寄せいただければ講師にお伝えします。
[E-mail] t-adachi@doc-net.or.jp または [Fax] 078-393-1802 (足立まで)

お申し込み Fax078-393-1802 足立 宛

2月8日(土) 兵庫県保険医協会淡路支部「会員懇談会」に

ご参加 () 人 都合がつけば () 人

お名前 _____ 医療機関 _____

お電話 () _____